

令和5年小田原市議会6月定例会

総務常任委員会資料

| 資 料 名 | 所 管 課 | 頁 |
|---------------------------------------|---------------------|---|
| 「デジブラ城下町」をハブとした多拠点ネットワーク型まちづくり事業費について | デ ジ タ ル イノベーション課 | 1 |
| 戸籍事務内連携等対応委託料について | 戸 籍 住 民 課 | 3 |

令和5年6月7日

「デジブラ城下町」をハブとした多拠点ネットワーク型まちづくり事業費について

1 目的

内閣府等が行う「デジタル田園都市国家構想交付金」を活用して、小田原城を中心とした市街地から観光拠点を有する早川・板橋などの周辺地域を市民や観光客が行き交い、にぎわいのあるエリアとして形成するため、ポイントアプリの開発や当該アプリと連携するスマートポールの設置を行い、地域幸福度（Well-Being）の高いまちづくりをデジタル技術により実現しようとするもの。

2 事業概要

(1) マイナンバーカードを活用した地域ポイントサービス事業

イベント情報を発信することが出来、購買意欲の促進、社会貢献などにも利用できるマイナンバーカードと連携した地域ポイントアプリケーションを開発し、人とまちのつながりを創出するほか、マイナンバーカードの利活用促進のため、図書館利用者カードとしての利用を可能にする。

(2) スマートポール設置事業

小田原城へ向かう通りの魅力創出や安全・安心のため小田原駅東口～お堀端通り、観光交流センターにスマートポール（Wi-Fi やデジタルサイネージ等の機能を付加した街路灯）を設置する。



(3) 市内リアルタイム活動支援情報発信事業

観光アプリを改修して、イベントやお得情報など、リアルタイムコンテンツをさらに充実させ周遊を楽しめる様にアプリケーションを改修する。

(4) 防災減災事業

市民通報アプリや施設管理システムなど位置情報を持ったデータをGIS上に表示して災害時の有効活用を進める。

(5) データ連携基盤の改修

個人に最適化されたサービスを提供するためパーソナルデータを活用できるデータ連携基盤を整備する。

3 予算額

681,075 千円

内訳 報償費

900 千円

委託料

679,451 千円

ポイントアプリ開発

スマートポール設置

GISシステム改修

データ連携基盤の構築等

会計年度任用

職員人件費

724 千円

4 財源

デジタル田園都市国家構想交付金（補助率2/3）

※地方負担分は地方交付税の増額交付等で措置予定

5 スケジュール

| R 5 | | | | | | | | | R 6 | | |
|-----------|----|---------|-----------|---------|----|----------|-----|-----|-----|------------|----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| ← 仕様書検討 → | | | ← 公募・入札 → | | | ← 事業構築 → | | | | ← 順次事業開始 → | |
| | | ● 発注 | | ● 契約 | | | | | | | |

戸籍事務内連携等対応委託料について

1 目的

戸籍事務にマイナンバー制度を連携させること等を目的とした「戸籍法の一部を改正する法律」が令和元年（2019年）5月に公布され、令和2年度（2020年度）から、全国の自治体でシステム整備を行っている。

事務内連携が全国で本格稼働すると、自治体間で戸籍副本データを閲覧できるようになるため、本籍地以外の市町村窓口で戸籍謄本等を交付することが可能となるほか、戸籍の届出における戸籍謄本等の添付が不要となる。

また、将来的には、戸籍の届出以外の行政手続における戸籍謄本等の添付についても省略可能となる予定である。

2 事業概要

令和5年度（2023年度）は、令和6年（2024年）3月に予定されている本格稼働に向け、令和4年度（2022年度）に実施したシステム改修の試行運転等の調整作業及び戸籍情報データの整合性確認作業を行うとともに、戸籍の附票情報を住基ネットワーク経由で、附票ネットワークに送るために必要な作業を実施する。

3 スケジュール

| | 令和4年度 | 令和5年度 | | 令和6年度 |
|-----------------------------|-------------|-------------------|--------------------------|-----------|
| 戸籍副本データ送信 | 全件送信 → | | | |
| 情報提供用個人識別符号取得 | 符号取得 → | 補正予算対象事業 | | |
| 戸籍事務内連携 ① 届書連携 ② 広域交付 | システム改修 → | ① 試行運転 → | ② 並行運用 → 模擬試行 → | 本格稼働 → |
| データ整合性確認 | | | データ整合 → | |
| 附票ネット法改正対応作業 | | 本人確認情報初期登録ほか → | | |